
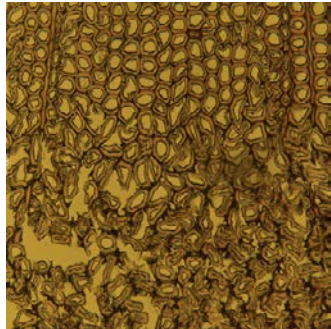


整理番号	HT28222	分野	農学・化学	(キーワード)木材、バイオマス
------	---------	----	-------	-----------------

京都府立大学

木材を溶かして使う、新しい上手な使い方

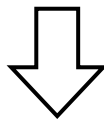
先生(代表者)	宮藤久士(みやふじひさし) 生命環境科学研究科・教授			
自己紹介	専門は木材化学で、特に木材の新しい利用技術についての研究開発を行っています。木材は化石資源とは異なり、再生産可能なバイオマス資源で、うまく育てて使っていけば半永久的に手に入れることができます。そんな木材に魅了されて、研究を行っています。			
開催日時・主な募集対象	平成28年8月6日(土)	(対象)	高校生	(人数) 20名
集合場所・時間	下鴨キャンパス 稲盛記念会館		(集合時間)	9:30
開催会場	京都府立大学生命環境学部(下鴨キャンパス) 住所: 〒606-8522 京都府京都市左京区下鴨半木町 1-5 アクセスマップ: http://www.kpu.ac.jp/category_list.php?frmCd=8-3-0-0-0			
内 容				
<p>木材は我々にとって、とても身近な材料で、太古の昔から利用されています。さて、木材が使われているものといったら、みなさんは何を思い浮かべるでしょうか。柱や床でしょうか？バイオリンやギターなどの楽器でしょうか？様々な使われ方をする木材ですが、新しい使い方として、木材を液体に溶かして使う技術に関する研究が進んでいます。溶かすことができれば、石油から作られているガソリン燃料やプラスチック製品なども木材から作ることができます。本プログラムでは、木材の基礎知識を学ぶとともに、木材を実際に溶かして、新しい上手な使い方を学びます。</p>				 <p style="text-align: center;">木材細胞が溶ける様子</p>
スケジュール			持 ち 物	
9:30~10:00	受付(下鴨キャンパス 稲盛会館前集合)		筆記用具	
10:00~10:20	開講式(オリエンテーション、科研費の説明)			
10:20~11:00	講義①「エネルギー・環境問題の現状」		特 記 事 項 少しだけ外を歩きますので、歩きやすい靴で来てください。 昼食はこちらで用意いたします。	
11:00~11:10	休憩			
11:10~11:50	講義②「未来を切り拓く木質バイオマス」			
11:50~13:00	昼食(大学内)			
13:00~14:00	キャンパスツアー(樹木観察など)			
14:00~14:30	実験①「木材を顕微鏡で観察してみよう」			
14:30~14:50	休憩(クッキータイム)			
14:50~15:50	実験②「木材を溶かしてみよう」			
15:50~16:10	ディスカッション			
16:10~16:30	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)			
16:30	終了・解散			

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	京都府立大学大学院生命環境科学研究科・宮藤久士
住所：	〒606-8522 京都府京都市左京区下鴨半木町1-5
TEL 番号：	075-703-5646
FAX 番号：	075-703-5646
E-mail：	miyafuji@kpu.ac.jp
申込締切日：	平成28年7月27日(水) ※当プログラムは募集人数が集まり次第、応募を締め切らせていただきます。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
宮藤久士	H25 ~ H27	基盤研究 (C)	25450246	イオン液体による木質バイオマスの液化機構の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。